

平成20年4月30日

札幌市議会議長 様

札幌市議会自由民主党議員
会長 勝木 勇



政務調査活動概要報告書

政務調査費に関する取扱要領第6条第2項の規定により平成19年度政務調査活動報告書を提出します。

記

1 調査研修事業

《ごみ問題に関する調査研修》

① 千葉市行政視察

現在「家庭ごみの有料化」が検討されている千葉市の「ごみ処理の現状と課題」について、19年3月に策定された「千葉市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」に添って、特に当市が重点的に取り組んでいる「ごみ処理に伴う費用の削減や環境負荷の低減、最終処分場の延命化」等への取り組みを、千葉市関係職員との意見交換を通して情報や資料の収集を行い、本市におけるごみ行政のあり方の参考に資した。

② 名古屋市行政視察

「戸別収集方式」を実施している名古屋市の現状と当市が平成20年3月を目指して改訂作業が進められている第4次一般廃棄物処理基本計画の方針や目標について、特に当市における「戸別収集方式」の現状や当市が「市民1人当たりのごみ量や資源回収量」において際立った成果を収めている背景等を中心に、名古屋市関係職員との意見交換を通して情報や資料の収集を行い、本市におけるごみ行政のあり方の参考に資した。

③ 京都市行政視察

平成18年10月から「家庭ごみの有料化（有料指定袋制）」を実施した京都市の有料化に至った背景と有料化導入のあり方についての答申後の取り組み経過について、特に「有料化の実施に伴う財源活用事業」などを中心に、京都市市関係職員との意見交換を通して情報や資料の収集を行い、本市におけるごみ行政のあり方の参考に資した。

④ 福岡市行政視察

「戸別・夜間収集方式」及び「家庭ごみの有料化」を実施している福岡市の現状について、特に「ごみ処理（収集運搬経費）・資源回収にかかるコスト」を中心に、福岡市関係職員との意見交換を通して情報や資料の収集を行い、本市におけるごみ行政のあり方の参考に資した。

⑤ 石狩市行政視察

平成18年10月から「戸別収集方式」と同時に「家庭ごみの有料化（資源物である「びん・缶・ペットボトル」は無料収集）」を実施した石狩市の現状について、特に「ごみ収集方式」の見直しに至った背景を中心に、石狩市関係職員との意見交換や冬季における収集作業を実地に視察するなど、本市におけるごみ行政のあり方の参考に資した。

《子どもの権利条例に関する調査研修》

① 尼崎市行政視察

いじめ・虐待などの未然防止など子どもを取り巻く環境に対応するため幅広い観点から活動している尼崎市の検討委員会における「子どもに関する条例等検討事業」について、特に委員会の設置経緯や事業概要を中心に、尼崎市関係職員との意見交換を通して情報や資料の収集を行い、本市における子どもに関する行政のあり方の参考に資した。

② 兵庫県川西市行政視察

平成7年に「子どもの人権と教育検討委員会」を設置し、全国に先駆けて「オンブズパーソン制度」を実施した川西市における「救済機関の先例事例」について、制度体制や活動内容及び現状の課題を中心に、川西市関係職員との意見交換を通して情報や資料の収集を行い、本市における子どもに関する行政のあり方の参考に資した。

2 市民意識調査事業

地球規模の自然環境を大切に、持続可能な循環型社会の実現を目指す視点から、今日の札幌市の「ごみの問題」について、平成20年2月18日から29日までの間に市民アンケート（サンプル6300世帯・ポスティング方式）を実施し、札幌市の廃棄物行政が抱える現状や課題など、今後の市政に対する政策提案の参考に資した。

3 国家予算に対する札幌市重点要望事業

平成20年度の国家予算について、関係国会議員及び政府関係省庁に対して、札幌市としての重点施策に関する要望行動を実施した。

なお、国家予算に対する要望事項は、「地方税財源の充実確保」「北海道新幹線（新青森・札幌間）の早期実現」「国際集客交流促進に向けた取組の強化」「魅力と活力ある都心づくりの推進」「道路特定財源の拡充」「徐排雪経費に係る財源措置の拡充」「雇用創出対策の強化・充実」など12項目であった。

4 北海道新幹線の建設促進に向けた要望事業

札幌商工会議所（北海道新幹線建設促進札幌圏期成会）及び札幌市議会公明党議員会と共に、関係国会議員及び政府関係省庁に対して、新函館・札幌間の全線フル規格での一日も早い認可・着工と早期完成、公共事業費の重点配分などによる建設財源の確保及び地域負担に対する財源措置の充実・強化等についての要望活動を実施した。

以 上